

指定管理施設の管理運営状況のまとめ(令和6年度分)

施設名 松江市美保関高齢者生活福祉センター(香梅の里)
 指定管理者 社会福祉法人松江市社会福祉協議会
 担当課 健康福祉総務課
 指定期間 令和6年4月1日～令和7年3月31日

1. 総合評価

B	【優れていると評価した点】 - 施設等の維持管理について、老朽化に伴う修繕費は増加傾向にある中で、日頃の管理を徹底されリスク分担に基づき適切に対応された。 【課題、改善点等】 - 本施設は、公共施設適正化第2期計画の対象施設であり、基本更新は譲渡となっている。令和6年度を持って通所介護サービス事業を廃止することにしたため、指定管理による運営は令和6年度をもって休止することとなった。
---	--

2. 施設利用の増減について

・通所介護サービスの土曜日営業を取りやめた影響や対象者の施設入所志向の傾向などにより、新規利用者は伸びず、地域における介護サービス需給状況や経営状況から事業継続は厳しいと市として判断し、デイサービスの閉鎖に向けて指定管理者側で利用者の受入れ先の確保のため他事業所との調整を行ったため、その結果として利用者数は減少となった。

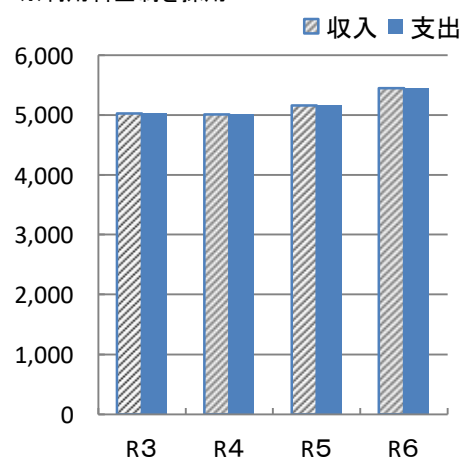
(1) 収支状況の推移 (自主事業を除く) (千円)

項目\年度	R3	R4	R5	R6
施設の収入	5,022	5,010	5,163	5,447
うち指定管理料	5,022	5,010	5,163	5,447
うち利用料	0	0	0	0
施設の支出	5,022	5,010	5,163	5,447
差引	0	0	0	0

上記以外の市の収入、支出

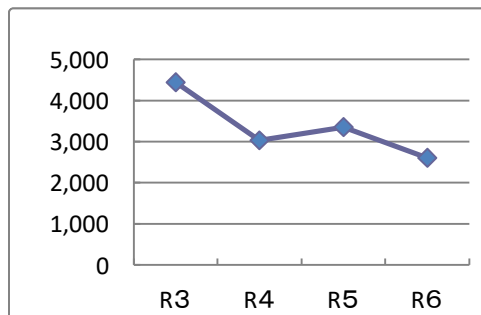
市の収入	収入(使用料)	306	251	249	0
市の支出	支出	3,731	0	543	0
	うち市の修繕費	3,689	0	457	0

※利用料金制を採用



(2) 利用者の推移

(人)			
R3	R4	R5	R6
4,440	3,027	3,351	2,604



(3) 利用者アンケート

回答数	施設職員の対応・態度等、施設管理やサービスについて	主な意見

3. 自主事業

評価	・介護保険事業として、通所介護事業・介護予防日常生活支援総合事業、居宅介護支援事業、訪問介護事業を実施する。 ・地域福祉事業として、福祉関係団体の研修及び会議の場を提供する。 ・福祉交流として中学生職場体験の受け入れ利用者との交流を行う。
実施状況	・通所介護、居宅介護サービス事業については、令和6年度末で終了することにして、利用者調整を行ったため利用者数は前年度に比べて減少した。 ・高齢者クラブ連合会の会議、地域ケア会議を開催する。 - 中学生の職場体験事業については、感染症拡大防止のため中止とする。

4. 評価項目及びその評価

評価項目	市評価
利用者の意見を取り入れ管理運営を改善していたか	B
利用促進のための計画が練られていたか →利用者数の増減により評価	C
利用促進のための計画が練られていたか →自主事業の実施状況	C
広報活動	B
当初提出した収支計画に基づき、効率的な管理運営が図られたか	B
業務委託した場合、その委託の範囲は適切か	A
事業計画を実行するために適当な組織・人員配置が練られていたか	A
管理責任者は適切な人選がなされていたか、計画実行のための有資格者(経験者)が確保されていたか	A
利用者の安全対策(平常時・緊急時)についての研修等が十分に確保されていたか	B
個人情報の保護についての研修等が十分に確保されていたか	B
災害等に備えた計画(被害の拡大防止措置など)が検討され、利用者の安全が十分検討されていたか	A
緊急時の対応策が十分考えられており、緊急時の責任者や連絡体制が明確にされていたか	A
清掃業務	B
機械設備等の保守点検	B
草刈・植栽管理、外構等施設周辺の管理	B
松江市への報告	A
労働安全衛生	A
施設の巡視	A
職員のマナー(服装・電話・窓口)	B
備品の管理	B